

参加無料

定員
300名
先着順

奈良県立図書館創立100周年記念
フランツ・ヨーゼフ・ハイドン没後200年記念

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル

弦楽四重奏の夕べ

NEW YORK SYMPHONIC ENSEMBLE

STRING QUARTET

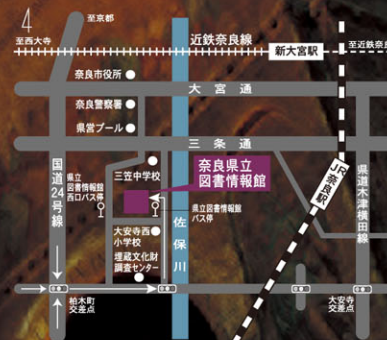
2009.7.23 THU
奈良県立図書情報館
2階メインエントランスホール
open 17:30 start 18:30

申込方法

- 往復はがき・FAX
①郵便番号・住所②氏名③連絡先電話番号を記入し、「弦楽四重奏の夕べ参加希望」と明記してください。
往復はがきで申込みの場合は、信にも送付先の郵便番号、住所、氏名を必ず記入してください。
FAXでのお申込の場合は、FAX番号もお書きください。
- E-mail 申込専用アドレス koen@library.pref.nara.jp
- 来館による申込 2階貸出返却カウンターにて受付
- 当館ホームページ申込フォーム
http://www.library.pref.nara.jp/event/event_moushikomi.html
※1通につき、2名様までのお申込みとします。

お問い合わせ・お申込み先

 奈良県立図書情報館



〒630-8135 奈良市大安寺西1-1000
奈良県立図書情報館「弦楽四重奏の夕べ」担当
TEL 0742-34-2111 FAX 0742-34-2777

NEW YORK SYMPHONIC ENSEMBLE STRING QUARTET

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル 弦楽四重奏の夕べ

- PROGRAM -

フランツ・ヨーゼフ・ハイドン 弦楽四重奏曲第68番変ホ長調 作品64、Hob.III.64

ドボルザーク 弦楽四重奏曲第12番 ヘ長調 作品96、B.179 『アメリカ』

ジョージ・ガーシュウィン ララバイ (Lullaby)

- PROFILE -



- バイオリン -
Aaron Boyd
アロン・ボイド

米国ピッツバーグ生まれ。7歳よりヴァイオリンを始める。ジュリアード音楽院出身。17歳でピッツバーグ交響楽団にデビュー以来、米国、ヨーロッパ各地、アジアで演奏会に出演する。Klein Violin Competitionをはじめ数々のコンテストで入賞。マールボロ、タンゲルウッドなど様々な音楽祭に参加。米国内外で室内楽団メンバー、ソリストとして演奏活動を行っている。室内楽奏者として、ボザール・トリオ、Guarneri and Orion Quartets、内田光子等と共演。クラシック音楽界だけでなく、ディック・ハイマンなどジャズ界の著名人らとも共演、レコーディングを行う。Zukofsky Quartet の創立メンバーであり、現在同楽団の第一ヴァイオリニストである。



- バイオリン -
Cyrus Beroukhim
サイラス・ベロキム

現在ジュリアード音楽院博士課程特別研究員。同世代をリードする演奏家として広く知られる。2005年国立音楽クラブ連合主催の若手音楽家オーディションで最高位入賞、ハドソンバレーフィルハーモニックコンクール、ジュリアードヴァイオリンコンチェルトコンクールなどで入賞。数々の室内楽団に参加、米国内のみならずスイスやイスラエルの音楽祭にも出演。ミッツィ財団奨学金受給者として台湾で多数のリサイタルをし、2007～2009年度もNYSEのソリストとして演奏。現在ニューヨークシンフォニックアンサンブルコンサートマスターを務めている。



- チェロ -
Robert Philip Burkhardt
ロバート・フィリップ・バークハート

米国ミネソタ州生まれ。ウイスコンシン大学でUri Vardi氏に師事。Banff Centre for the ArtsでAldo Parisot氏に学ぶ。Mannes College of Musicで音楽修士号を取得。WQXR's Young Artists Showcase (ニューヨーク)でのライブ演奏やリサイタルへの出演、室内楽演奏会への参加に加え、著名なタップ・ダンサー、Savion Gloverのツアーにも参加するなど幅広く活動している。Leon Botstein氏率いるアメリカ交響楽団のヨーロッパ・フィッシャー・ホールでの公演にはソリストとして演奏。ミュージカルでは、ブロードウェイで「レミゼラブル」、「メリー・ポピンズ」に出演。リンカーン・センターの「ライト・イン・ザ・ピッツァ」のオリジナルメンバーでもある。リンカーン・センター・ジャズ・オーケストラのメンバーなどと共演したCDもリリースされている。



- ヴィオラ -
Thomas Rosenthal
トーマス・ローゼンタール

米国ニューヨーク州ロングアイランド生まれ。イツァーク・パールマン、エフィム・ブロンフマンなど、クラシック音楽界の著名な演奏家に加え、バーブラ・ストライサンド、エルトン・ジョンなどポップス界のスターとも共演。数々のオーケストラで首席ヴィオラ奏者を務める。ニューヨーク・フィルハーモニックやセントルークス管弦楽団で演奏。室内楽奏者として国内外の楽団と共演、14カ国、150を超える都市を訪れている。Brevard Music Center, The Lawrenceville Schoolなどで指導にあたるほか、テレビや映画に出演、アーティストのレコーディングに参加するなど幅広く活動している。2000年、ジュリアード音楽院で学士号取得。



NEW YORK SYMPHONIC ENSEMBLE

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル

指揮者、高原守が率いるニューヨークシンフォニック・アンサンブルは、1979年ニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足し、その後もなく現在の名称に改められ、今年で30シーズン目を迎える。団員は、メトロポリタン・オーケストラのメンバーをはじめとした、第一線で活躍している演奏家によって構成されている。また、優秀なアーティストが多数加わっているため、ソロをフィーチャーした作品を多くレパートリーとしている。毎年、ニューヨークの国連本部で開催されるUNFPA (国連人口基金) の表彰式典では、世界中の受賞国の音楽をアレンジした演奏で、好評を博している。その活動のユニークさは、いかにもニューヨークらしく明るく透明で、ハードにこみ入るような魅力的な演奏をしているというだけでなく、世界中の若き演奏家を育て、広く紹介しているという点にある。